

松崎町 土砂災害・洪水 ハザードマップ

松崎町土砂災害・洪水ハザードマップは、松崎町で指定されている土砂災害（特別）警戒区域と那賀川・岩川川の各流域において「想定される最大規模の降雨」が発生した場合の浸水の深さ、避難所などを示したもので、近年、想定を超える大雨により土砂災害や浸水の被害が多発しています。あらかじめ危険な箇所や避難所などをご確認いただき、災害時に皆さまが安全かつ速やかに避難できるよう活用ください。

避難所			
名称	住所	電話番号	
指定避難所		()	
指定緊急避難場所		()	
家族の集合場所		()	

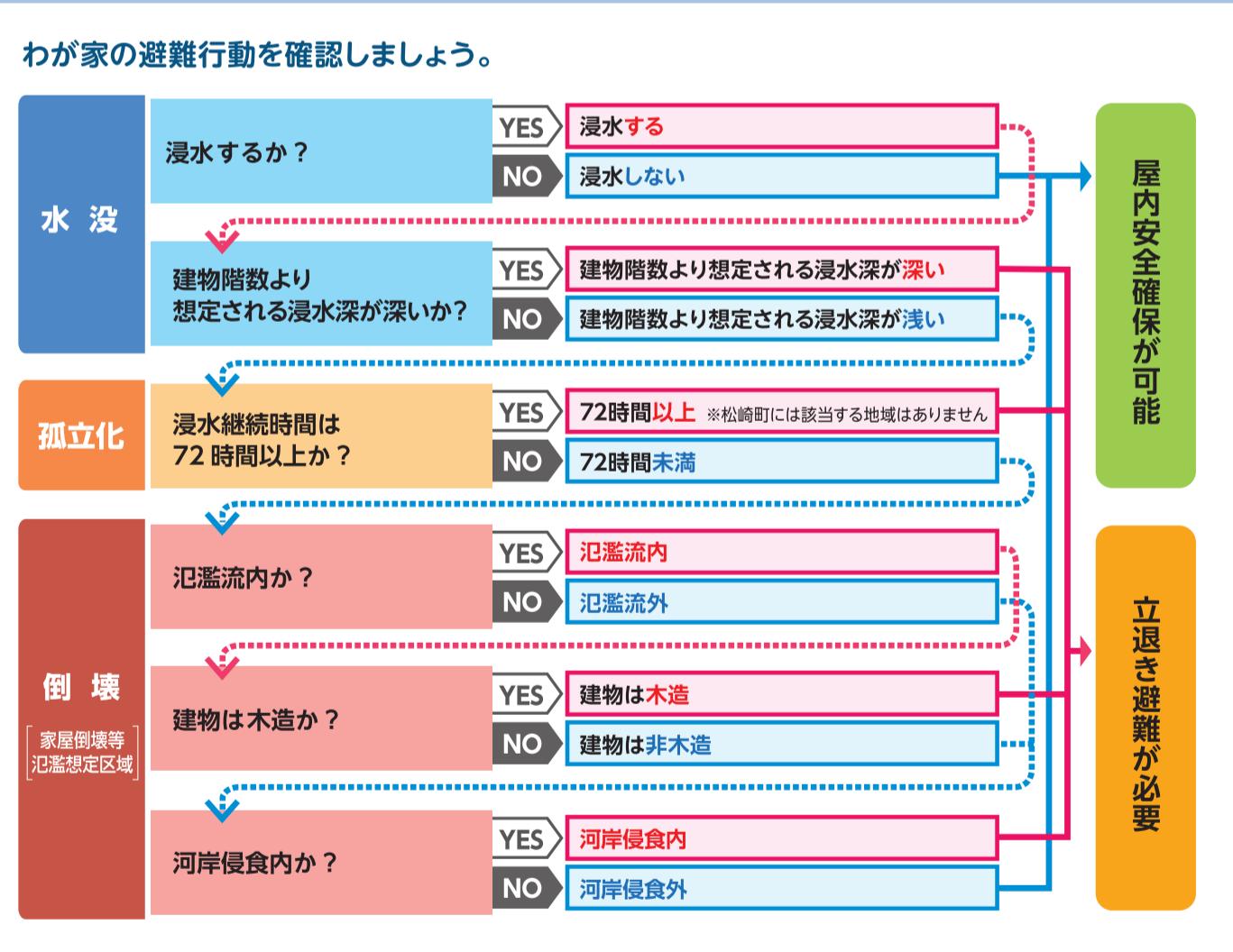
家族の連絡先			
氏名	勤務先・学校	住所	電話番号
		()	
		()	
		()	
		()	

非常時の連絡先（親戚・友人の家への避難を検討しましょう）			
氏名	住所	電話番号	家族との関係
		()	
		()	

マップに関する問い合わせ先 松崎町総務課 0558-42-3963

松崎町 令和2年9月

わが家の避難を考える



非常持出品

- 貴重品 □身分証明書 □健康保険証 □印鑑
- 通帳 □現金（小銭用意）

- 袋類 □ゴミ袋、レジ袋 □チャック付きビニール袋

- 小物道具類 □懐中電灯 □携帯ラジオ □乾電池 □携帯電話、充電器

- 水・食料など □飲料水（500ml×2本×家族人数分） □非常食

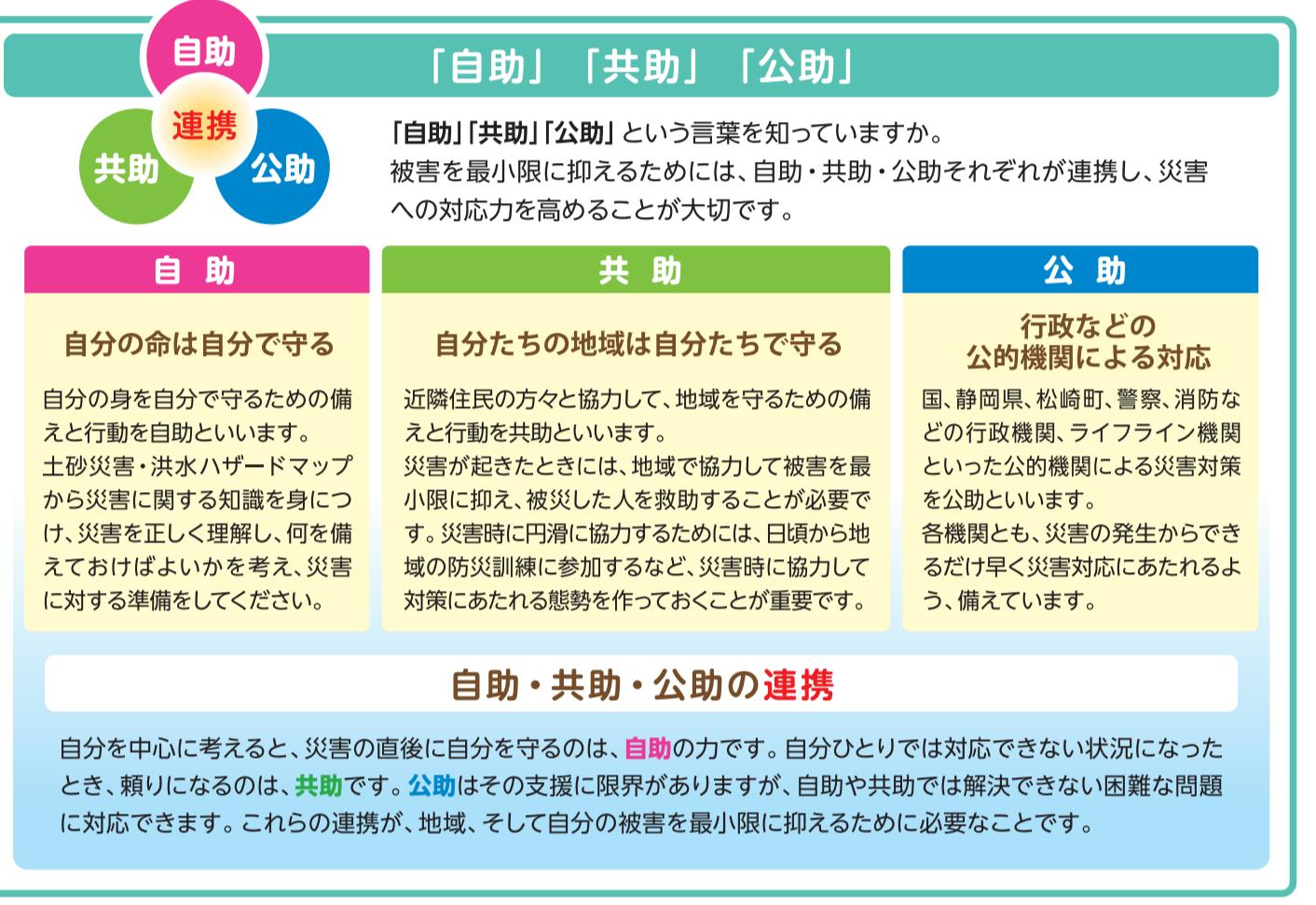
- その他 □プラスチックコップ・紙皿 □スプーン・箸 □ティッシュ □ウェットティッシュ
- マスク □絆創膏 □体温計 □歯ブラシ □タオル □軍手 □雨具、防寒着
- 下着・上着などの着替え □ストリッパ □レジャーシート □万能ナイフ

- 必要な人は □処方薬・常備薬 □お薬手帳 □衛生用品・生理用品

- おむつ・離乳食・乳児用ミルク □入れ歯・コンタクトレンズ・眼鏡

土砂災害・洪水ハザードマップの使い方

- ①家の位置を確認しましょう
あなたの家の場所をマップに書き込みましょう。
- ②家の周りの災害の危険性を確認しましょう
あなたの家は浸水が想定される区域ですか？ 土砂災害（特別）警戒区域ですか？
- ③避難所を確認しましょう
最寄りの避難所や次に近い避難所までの距離を確認しましょう。
- ④避難経路を考えてみましょう
災害の危険性や狭い道路を避け、安全な避難経路を確認しましょう。
- ⑤実際に避難所まで歩いてみましょう
地図で選択した避難経路が安全かどうか、他の避難経路についても確認しましょう。
- ⑥災害や避難について、話し合ってみましょう
あなたの家だけでなく、家族の職場やよく行く場所などについても避難所や危険性を確認しましょう。



災害を知る — 土砂災害・洪水

■ 土砂災害とは

土砂災害とは、大雨や地震などにより、山やかけが崩れたり、水と混じりあった土や石、木などが川から流れたりすることによる自然の災害です。

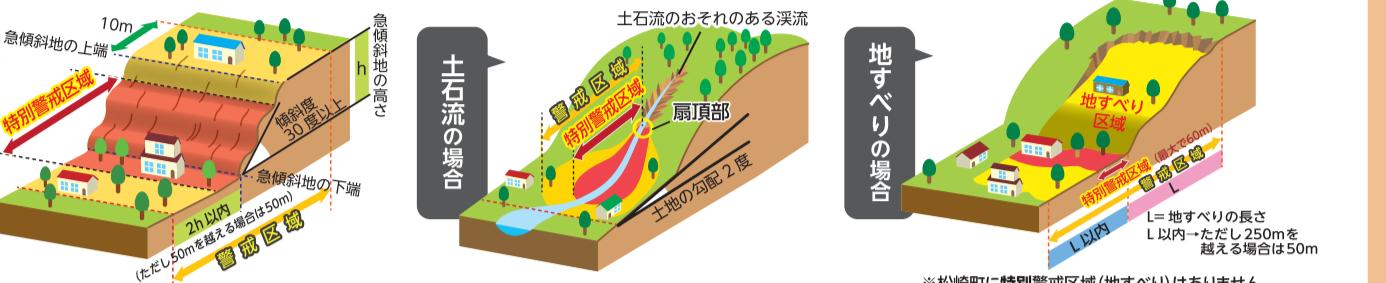
土砂災害の主なものに、**急傾斜地の崩壊（かけ崩れ）**、**土石流**、**地すべり**があります。これらの土砂災害について、発生の恐れるある区域が、静岡県により指定されており、被害の危険度に応じて**土砂災害特別警戒区域**と**土砂災害警戒区域**に分かれています。

土砂災害特別警戒区域とは

急傾斜地の崩壊や土石流、地すべりが発生した場合に、建築物に損壊が生じるなどの命又は身体に著しい危害が生じるおそれがあると認められる区域で、定期的に発行に対する許可制や、建築物の構造制限などが行われます。

土砂災害警戒区域とは

急傾斜地の崩壊や土石流、地すべりが発生した場合に、住民などの生命又は身体に著しい危害が生じるおそれがあると認められる区域であり、危険の周知、警戒避難体制の整備が行われます。



種類	前兆現象	現象
急傾斜地の崩壊（かけ崩れ）	地中にしみ込んだ水分が増加する現象によって急激に斜面が崩れ落ちる。	山腹、川底の石や土砂が長雨や集中豪雨などによって気にならずとも押し流れる。
土石流	山全体がうなっている（山鳴りする）	斜面に沿ってゆっくりと斜面下方へ移動する。
地すべり	けがれから石が「バラ」と落ちてきた けがれに割れ目ができる けがれから水が吹き出された	山腹や川底の土砂が長雨や集中豪雨などによって気にならずとも押し流れる。

洪水の種類



内水氾濫	外水氾濫	河川の水位情報
非常に強い雨が降り、河川の水位が高めに上昇すると、雨水が下水道や水路から河川に排出できなくなります。降った雨が行き場を失って、あふれる現象を「内水氾濫」といいます。	非常に強い雨が降り続くと、河川の水位が昇り、堤防が決壊する恐れがあります。堤防が決壊すると多くの被害が発生します。河川の水があふる、また堤防が決壊するとして、河川の水が流れ出す現象を「外水氾濫」といいます。	河川が氾濫する恐れのある水位 氾濫危険水位 氾濫警報 氾濫注意水位 水防回待機水位 河川の断面図
水量 少	水量 多	水量 少
水位 水防回待機水位	水位 水防回待機水位	水位 水防回待機水位
那賀川（伏倉橋） 0.7m	1.7m	1.8m
		1.9m

日頃から備える — マイ・タイムライン

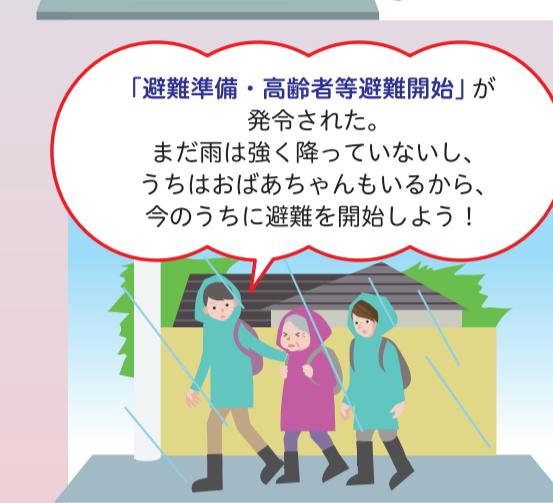
台風などの風水害やそれに伴う土砂災害は、あらかじめ予測できる災害です。災害から命を守るために、あなたや家族が状況に応じた避難ができるよう、事前に確認しておきましょう。



- 行動のポイント**
- 情報の収集
 - テレビ等で天気予報を確認
 - インターネットで気象情報を収集



- 身の回りの確認**
- ハザードマップで家などの灾害リスクや、避難経路を確認
 - 防災グッズ・家族の必要な物を準備（不足があれば買出し）
 - 家族全員の今後の予定を確認（遠出する予定がある場合はキャンセルも検討）



- 安全確保、避難準備**
- 家の浸水しきな所は土のうを設置
 - 家の周りの風の飛ばせそうなものを片付ける
 - 1階が浸水する恐れがある場合は家財を2階に上げる
 - 携帯電話の充電



- 避難開始**
- テレビ、インターネットで河川の水位情報を確認
 - 松崎町からの避難情報に注意
 - 浸水や土砂災害が想定されない場所の避難所に避難を開始
 - 夜間ではなく明るいうちに避難を開始

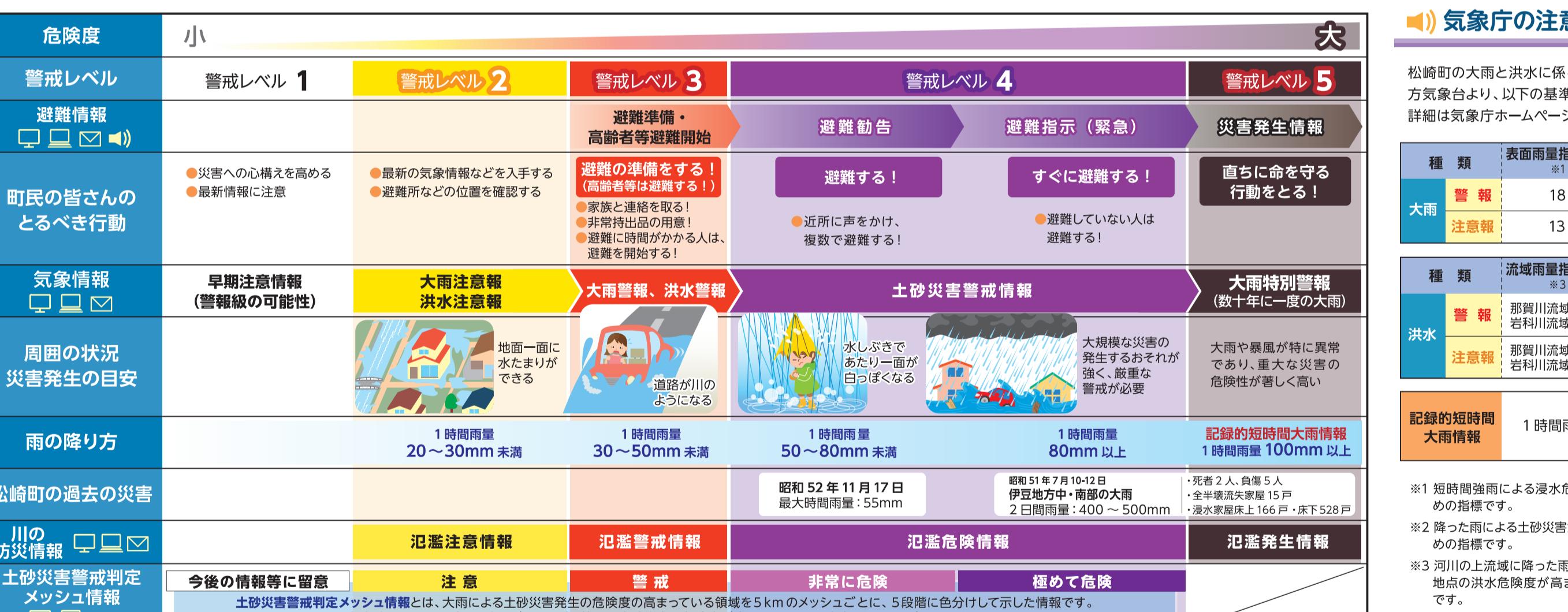


- 避難生活**
- 避難所に着いてからラジオや携帯電話から情報を収集
 - 雨が止んだからといってすぐに帰宅するのではなく、周囲や川の水位の情報に注意



- 台風直撃**

災害が起こったら — 避難行動



気象庁の注意報・警報基準

松崎町の大雨と洪水に係る警報・注意報は静岡地方気象台より、以下の基準で発表されます。

詳細は気象庁ホームページなどでご確認ください。

種類	表面雨量指基準	土壤雨量指基準
大雨	警報 18	125
注意報	13	83
洪水	警報 33	121.5
注意報	14	71.9
防災行政無線	流域雨量指基準	複合基準
	那賀川流域 = 23.9 岩川川流域 = 14	那賀川流域 = 11.2 伊豆地方・南部の大河 流域雨量指基準
緊急報メール	記録的短時間大雨情報	1時間雨量
	110mm	

*1 短時間雨量による浸水危険度の高まりを把握するための指標です。

*2 降った雨による土砂災害危険度の高まりを把握するための指標です。

*3 河川の上流域に降った雨により、どれだけ下流の対象地點の洪水危険度が高まるかを把握するための指標です。

*4 表面雨量指基準、流域雨量指基準の組み合わせによる基準を示しています。

災害に備えて

情報収集